

2009年度

科目名	文化財行政論				
担当教員	笠井 敏光				
配当	文財2			コード	42520
開期	前期	講時	木曜日2限	単位数	2
授業テーマ	文化財保護行政の現状と課題				
目的と概要	日本における文化財保護制度の概要と諸問題を考える。				
成績評価法	平常点とレポート、発表などによって総合的に評価する。				
テキスト	特に定めない。				
参考書	講義中に紹介する。				
履修に 当たっての 注意・助言					
講義計画					
第 1回 文化財とは 文化財の概念とその対象 第 2回 文化財保護法と保護行政 保護法の内容とその変遷 第 3回 指定制度と登録制度 文化財の指定と登録について 第 4回 有形・無形・民俗文化財 対象とその実例 第 5回 史跡名勝天然記念物 対象とその実例 第 6回 伝統的建造物群 対象とその実例 第 7回 埋蔵文化財の制度 埋蔵文化財の制度とその運用 第 8回 埋蔵文化財の現状と課題 埋蔵文化財が抱えている課題 第 9回 開発と保存 開発と保存は両立するのか 第10回 地方分権と保護法改正 地方分権制度による改正とは 第11回 遺跡の整備と活用 遺跡の整備方法と活用施策 第12回 建造物の保存と活用 建造物の保存そして活用の実態 第13回 文化財の普及と市民生活 文化財と市民生活との関わり 第14回 文化財と文化遺産 文化財と文化遺産の違い 第15回 文化財の活用事例 積極的な活用事例を検討する					